



JICHIRO
ALL JAPAN PREFECTURAL
AND MUNICIPAL WORKERS UNION

2027年度

子どもたちの未来へ希望をつなぎます。

みなさんからの支援が、

途上国の子どもたちの生活と教育の支援などに活用してきました。

難民支援や児童労働禁止キャンペーン、

自治労の「国際連帯救援カンパ」は1991年に始まり、

「国際連帯救援カンパ」にご協力ください。



国際連帯救援カンパが 子どもたちの未来へ 希望をつなぐ

2027年度は、こんな活動をします。

●戦争や紛争被災者・難民への支援、●労働組合弾圧に対する闘争支援、●海外の自然災害への緊急支援、●平和・人権・環境などの課題に取り組むNGOなどへの連帯・支援、●連合「愛のカンパ」への拠出、●地連・県本部の国際協力事業への支援、●海外の労働組合組織化支援、●エファジャパンの活動支援、●飢餓、疫病などへの緊急支援、●人身売買（トラフィッキング）防止と被害者支援



ご協力ありがとうございました。

2026年度に寄せられた国際連帯救援カンパは
30,577,952円となりました。

▼2026年度国際連帯救援カンパの主な使途

連合「愛のカンパ」	1,000万円
エファジャパン	1,000万円
フィリピン移住労働者支援	150万円
アムネスティ・インターナショナルへの支援	150万円
ウクライナ支援	50万円
ミャンマー医療支援	50万円
カンボジア・タイ紛争避難民支援	30万円
広報・事務費	1,085,040円

※詳細はHPでもご覧いただけます。

<https://www.jichiro.gr.jp> **国際連帯救援カンパ** 検索

お問い合わせ：自治労総合企画総務局国際担当

TEL：03-3263-0264 Email：kokusai@jichiro.gr.jp

※出典：UNICEF

19回分



効果的な治療方法がない
ポリオの経口ワクチン

285錠



4L ~ 5L

1錠で4 ~ 5リットルの
汚れた水を浄化する浄水剤

1か月分



子ども1人の
栄養たっぷり給食

500円
で
7人分
買えるもの

みなさんからの支援が
子どもたちの未来へ希望をつなぎます。

すべての子どもたちが飢えることなく、
等しくあたり前に教育や医療を受け、
自分で生き方を
選択できる社会でなければなりません。

「誰ひとり取り残さない世界」をめざして、

自治労はこれからも、労働者・市民とともに

社会貢献活動、国際連帯活動に

取り組んでいきます。

組合員のみなさんの心のこもったカンパを
お願いいたします。

子どもたちの笑顔、 その先の未来へ

世界では今も、戦争や紛争、災害、貧困などにより、
住み慣れた家や国を追われ、
命の危機に怯えながら
くらしている子どもたちがたくさんいます。
自治労は、一人ひとりの子どもたちが
安心して暮らし、学び、
夢を描ける未来を願い、
国際連帯救援カンパを通じて支援を続けています。



◆画家紹介
マウンマウンティン
(Maung Maung Tinn)

1969年ビルマ東部カレン州生まれ。民主化運動への弾圧などから逃れるため25才の時にタイへ避難。現在は画家としてビルマの窮状を世界に伝えながら、絵の売上を国境沿いの貧しい家族へ届けている。



「学ぶ」を守る

ミャンマーとの国境沿い、タイのメーソートにある「パラミ・ラーニングセンター」は、国境を越えて移住、避難してきた子どもたちが、安心して学ぶことができるよう、労働組合によってつくられた地域密着型の学校です。自治労は教室・寄宿舎の整備や、文化・スポーツ活動、教員の給与と教材の確保など、子どもたちの学ぶ機会を支援し続けています。



「命、健康」を守る

「メータオ・クリニック」は、ミャンマーの軍事政権による迫害や弾圧からタイへ逃れてきた人々のために、必要な医療を提供し続けています。自治労は2021年のクーデター以降、爆撃や地雷による負傷者のリハビリ、マラリアや結核などの治療のための消毒処置室、看護師の育成や公衆衛生の普及活動など、命と健康を守る活動を支援しています。



「心」を守る

ウクライナ西部の都市ウジホロド、ブルガリアやポーランドに避難する人々の生活支援を自治労は続けてきました。家族を亡くした女性や子ども、高齢者、負傷した退役軍人など、幅広い世代でPTSD(心的外傷後ストレス障害)などの心のケアが課題となっています。シェルター整備や、心理エクササイズやピアサポートによる心のケアの支援も開始します。



「未来」を守る

「世界最悪の人道危機」といわれるアフリカ大陸北東部のスーダン。約1,500万人が家を追われ、人口の半数を超える2,460万人が緊急支援を必要とし、約1,300万人の子どもが学校に通えない状況が続いています。自治労は子どもたちが学びと成長の機会を取り戻せるよう、「教育広場」の運営や教室・トイレの修復といった教育環境の整備を支援しています。

